

＼気をつけよう！／

カラスにごみを荒らされていませんか？



カラスによるごみ被害が増えていきます。対策をしないと自身だけでなく近所の方にも被害が及ぶ可能性があります。ごみの出し方等を工夫してごみの散乱を防ぎましょう。

きれいなまちを保つためにご協力をお願いします。



カラスの特徴

活動時期

カラスは4月～8月にかけて繁殖期を迎え、活動が活発になります。そのため、この時期にカラスによるごみ被害が目立ちます。

賢い生き物

カラスは記憶力と学習能力が高く、えさのある場所を何十か所も覚えてしまいます。



視覚と嗅覚

カラスの嗅覚はあまり発達しておらず、主に視覚によりえさを探します。視覚は人間の5倍程度良いと言われています。

カラス対策方法

■生ごみを減らす

生ごみはカラスのえさになります。「使いきり」、「食べきり」を意識して生ごみを出さない工夫をし、出た生ごみはしっかりと水切りをしましょう。

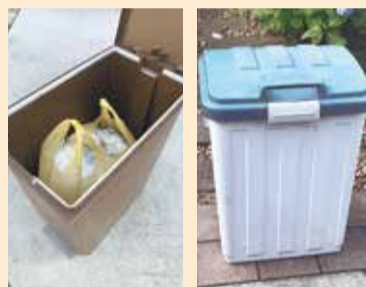
また、生ごみ処理機を使用することも対策の一つです。市では生ごみ処理機の補助を行っています。ぜひご利用ください。詳しくは市ホームページまたはごみ対策課までお問い合わせください。なお、申請額が予算額に達した時点で受け付けは終了します。

■フタ付ゴミ箱やカラス除けネットを使用する

フタ付ゴミ箱やカラス除けネットは、カラスを近づけさせない効果的な方法です。ネットを選ぶ際は網目が5mm以下の細かいものを選びましょう。使用するときはごみ袋全体を覆い、はみ出さないよう注意しましょう。

使用例

■フタ付ゴミ箱を使用



■カラス除けネットを使用



資源物処理施設整備事業の進捗状況をお知らせします

中間処理場跡地に整備を進めている資源物処理施設については、令和4年10月から開始した敷地内の解体工事が、令和5年5月末におおむね終了しました。引き続き建設工事に着手し、令和7年3月の竣工をめざしています。



地盤改良作業のようす

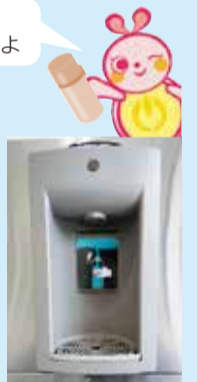


山留工事のようす

野川クリーンセンターに気軽にお立ち寄りください

暑い夏の季節の到来です。施設内は空調が効いており、給水機もありますので、近くをお通りの際は、休憩等にご利用いただくことができます。

マイボトルに給水することができますよ



くつ・かばん類拠点回収および食品リサイクル堆肥の配布を行っています



中間処理場の建て替え工事に伴い、令和4年8月からくつ・かばん類拠点回収および食品リサイクル堆肥配布の実施場所を変更していますので、ご注意ください。

くつ・かばん類拠点回収

時毎月第2火曜日午後3時～4時



食品リサイクル堆肥（10kg袋・5kg袋）の配布

時毎月第1・第3金曜日午後3時～4時

※来場者本人分のみ、1人20kgまで（5kgは2袋まで）

◆共通◆

所本町暫定庁舎前

対市内在住の方

※自動車による周辺道路への駐停車はご遠慮ください

※市役所の駐車場所に限りがあるため、なるべく自転車や徒歩でお越しください



案内図

